

誠愛 TIMES

広報誌
平成20年 9号
医療法人社団 三光会
誠愛リハビリテーション病院

- ◆新医師紹介
- ◆三次元動作解析装置
- ◆たばこ、お酒と胃薬
- ◆熱烈歓迎！奇美病院
- ◆夏祭り
- ◆烏かご作りの名人



新医師紹介 - 「想像力」がキーワードです -

6月1日付で勤務開始いたしました内科医師の渡邊義将と申します。

出身地は大分県の佐伯市（学校教員の善し悪しは知りませんが、地元でとれる魚の美味しさは太鼓判！）ですが、高校に進学して以来、福岡県人として過ごしておりますので、大分弁と福岡弁（筑後弁+博多弁混合）のバイリンガルになりました。ただ、どういふ巡り合わせか、ひとところに落ち着くことができず、何箇所かを転々とし、この度は名古屋に家族をおいて単身赴任でやってまいりました。

診療科目は先に申しましたように内科ですが、得意分野は脳血管障害（脳卒中）でして、九州大学大学院医学研究院病態機能内科学（第二内科）脳循環研究室に所属させていただいています。井林雪郎院長先生も楠田憲治副院長先生も不肖渡邊の大先輩です。私が九大を卒業して18年が経ちましたが、大学院生のころや留学期間も含めるとそのまほ3分の2を基礎医学——つまり医学研究と医学教育——の領域で過ごしてきたこととなります。私が身をおいていたのは薬理学の分野でありまして、薬理学とは、投与された薬物に対して生体がどのように反応し、その反応がどのようなメカニズムによって起こっているのかを明らかにしていく学問です。私が専門としていたのは血管の薬理学で、脳の血管についても興味を持って研究しておりました。学問的な発想の内容としては、内科的治療学に近い研究をしてきたのではないかと思います。したがって、基礎研究の時期に得た知識やものの考え方は、すぐにそのまま現場の治療に役立つわけではありませんが、私の医師としての洞察力にきつと生かされてくるものと信じております。

そしてこのたび諸先輩方のご高配のお陰をもちまして、久しぶりに臨床（患者さんの診療）の現場に戻る機会に恵まれたのですが、実はちょっと大げさな言い方をいたしますと、ずいぶん前に臨床医をしていたときには思いつきもしなかった、あるキーワードのようなものを胸に抱いて再チャレンジをしているところです（基礎医学の研究室では、病棟や外来の現場と比較して、ものを考える時間が圧倒的に長い日々を送っておりましたので、研究が行き詰ったときや学生講義の準備をするときなどに漠然と考えるうちに、鈍い私の頭の中にも、なんとなく繰り返し浮かんでくる言葉があったわけです）。

そのキーワードとは「想像力」です。この言葉は、予測に基づき的確に対応する力を意味する事もあり、ある時には創造性とも言い換えることができ、またある場面では思い遣りを意味することもあるでしょう。「想像力」の発揮には、たくさんの視点を持ってものごとを多角的に捉え、自己を客観的に見つめる努力を伴います。なにより重要な点は、この「想像」が、「空想」や「思い込み」とは全く異なるものであるという事です。私がここで申し上げている「想像」とは、確固とした事実に基づいて公正な判断のもとになされるべきものであり、正しい知識を要求されるものであるという意味合いを含んでいます。しかしながら、言うのは易いことですが、これは結構大変な精神的エネルギーを必要とします。私のような息け者は、このエネルギー源がすぐに底をついてしまって、常に「想像力」を発揮するのはとても難しいのです。でも、それを回避する手立てがあるのではないかと最近考えるようになりました。それは、仕事を楽しむ心の余裕を持つことであり、そのためには前向きなスタンスで問題に取り組んで、仲間と互いに助け合うことが大切ではないかと思うのです。

こんなことを書き散らかしている私自身、いとも簡単に「想像力」の大切さを忘れてしまいますので、毎朝電車の中で念仏のようにこの言葉を（頭の中で）唱えております。そして、できるだけ「想像力」を発揮し続けることができるように、できるだけたくさんのスタッフの力もお借りして、初心を忘れぬよう努力して参りたいと思う次第です。

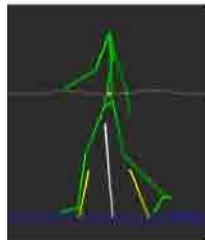
内科 三病棟主任 渡邊 義将



三次元動作解析装置

平成19年4月に新棟の動作解析室へ三次元動作解析装置VICON（カメラ11台、床反力6枚）が設置されました。三次元動作解析装置とは身体運動中の関節の動きや発揮された力などを分析するための計測システムのことです。最も普及しているのは2台以上のカメラを使用して、体表面に取り付けたマーカ―の三次元空間座標を計測する方式です。一般的なビデオカメラでの撮影では2次元でしか身体運動をとらえることができませんが、この方式では、複数のカメラから捉えたマーカ―の二次元座標を三角測量の原理を使って三次元的に合成をすることが可能です。得られたマーカ―の三次元座標値から、関節中心の位置や体節の動き、身体重心の位置などを計算によって求める解析手法を三次元動作解析といいます。また、マーカ―の空間座標測定と同時に、床反力計を使用して床反力を計測すると、身体運動中の関節モーメントの計算が可能となります。関節モーメントは、筋張力によって関節軸回りに作用するモーメントです。関節モーメントを知ることによって被験者がどのように身体を動かそうとしているのかといった、身体運動のメカニズムを分析することが可能となります。現在では医学・リハビリテーション分野、スポーツ・パフォーマンス分野、サイエンス・エゴシアリゲ分野、エンタテインメント分野など様々な分野で使用されています。例えば陸上競技・球技動作・自転車競技などスポーツ選手の運動能力の計測・評価、効率のよい身体運動の研究や、製品開発のため物体の挙動や各種特性の確認に使用されています。また映画製作・ゲーム作成分野ではCGの作成のために多くの有名スタジオに採用されており、使用されているCGの85%以上はVICONシステムで撮影されていると言われています。

当院においては立ち上がり、歩行、階段昇降をはじめとする様々な動作を計測しており、患者さまの基本動作の評価や治療プログラムの立案、治療効果判定を行っています。また、研究活動にも積極的に取り組んで学会発表を行なうとともに、そのほかにも、動作分析に関する研修会を年2回開催し、外部より多数の受講生に参加していただいております。



たばこ・お酒と胃薬

胃の調子が悪くて胃薬を飲むときは、たばこやお酒を控えてみてください。

たばこやお酒は胃の酸度を一気に上げてしまいます。酸度が上がると胃薬を飲んでもなかなか胃酸を中和できず、残った胃酸の刺激で空腹時でも胃もたれを感じるようになります。また、酸の刺激で胃粘膜も荒れるようになるので、さらに強力な胃粘膜を保護・修復する薬も必要になってしまいます。

胃粘膜の細胞は2～3日で新しいものと入れ替わるので、どうしても喫煙や飲酒を我慢できない人も、せめてこの間だけでも辛抱してみてください。

こうすることで、より良く胃薬の効果を引き出すことができます。一度お試しください。

薬の服用法：以下の通り服用しましょう（日本薬剤師会HPより）

- | | |
|-----|--|
| 食前 | 食事をする前、30分から1時間以内に服用する |
| 食後 | 食事が終わった後、30分以内に服用する |
| 食間 | 食事と食事の間前食事から2時間ぐらい後
＜食事の最中に服用することではない＞ |
| 寝る前 | 寝る30分から1時間前に服用する（就寝前） |
| 頓服 | 症状を一旦抑えるため、症状が出た時に服用する
＜例えば＞ 熱が出た時に服用する 痛みが出た時に服用する |

熱烈歓迎!! 奇美病院

平成 20 年 6 月 18 日～ 20 日

今年も国際医療協力を目的とした台湾 奇美病院 代表団が来院されました。新理事長・新院長と今後の協力提携について再度確認することができました。また、奇美病院理学療法士の研修受け入れも行き、さらに相互協力を深めることができました。



第 16 回 夏祭りについて

第 16 回夏祭りが平成 20 年 7 月 18 日（金）の 19:00 より開催されました。台風接近により雨が心配されましたが予定通り開催する事が出来ました。当日は当院入院患者様、カトレア入所者様をはじめ、その御家族や来賓の方々など数多く参加していただきました。プログラムとしては平野中学校太鼓部による演奏、上古賀筑扇会による演舞、参加者と職員総出の盆踊り、そして今年初となる仕掛け花火など盛沢山の内容でした。また模擬店は飲み物、カキ氷、おでん、バザー、子供に人気のゲーム、ヨーヨー釣り、カレーライスなど数多く出店し、どの店も常に行列ができ大盛況でした。大変暑い中、一人の体調不良者もなく無事に終了することが出来ました。御参加して下さいました皆様、ご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

第 16 回 夏祭り実行委員長 吉永明史



鳥かご作りの名人

現在当院でリハビリを受けていた荒川繁雄さんは小学校 5 年生の頃から鳥かご作りをはじめられたとのこと。当時は近所のおじいさん達から作り方を伝授されたそうです。

本格的に鳥かご作りに没頭したのは定年後からで、様々な形や大きさの鳥かごを試行錯誤しながら現在の原型に辿りついたとのこと。作製数は年間 60 個にもおよび、作った鳥かごは家の前に「好きな方はどうぞ。」とのメッセージと共に並べて置かれていたとか。荒川さんの鳥かごは大人気で、実際に鳥かごを手にした人から後に鳥かご代とお礼を言われたこともあったそうです。何とも粋な生き方。頭が下がるばかりです。



患者様の権利宣言

当院は次に挙げる患者様の権利を尊重した医療を行ないます

- ・安全で良心的な一貫した医療を受ける権利
- ・個人の尊重とプライバシーを守る権利
- ・自らのことを知り、説明を受ける権利 また苦痛を申し立てる権利
- ・医療機関或いは医療行為を選択・決定し、或いは拒否する権利
- ・患者様の日常生活に配慮した医療を受ける権利

医療法人社団三光会
誠愛リハビリテーション病院